

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

GEM+CDDP 療法 (short hydration)

週毎 コース予定

疾患名 非小細胞肺癌(non-small cell ca.)

主治医 _____ 指導医 _____ HBs 抗原(+ -) HBc 抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)

スケジュール

		day1	day8	day15
ゲムシタビン	1000mg/m ²	↓	↓	(↓)
シスプラチン	80mg/m ²	↓		

【注意】*一日の尿量が 3000mL 以上になるように調整すること

*シスプラチンは遮光のこと

*治療前日から翌々日まで通常の飲水に加えて、経口補水液 500mL を 1 日 2 本飲水すること

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

Day 1

抗がん薬投与 1 時間半前にアプレピタントカプセル (125 mg) 1Cap を内服

- ① 生食 500mL で血管確保 維持(20mL/時間)
- ② 生食 500mL + L-アスパラギン酸K 10mEq + 硫酸Mg補正液 4mEq
点滴静注 60 分(500mL/時間)
- ③ ゲムシタビン + 生食 100mL 点滴静注 30 分(200mL/時間)
- ④ 生食 100mL + グラニセトロン注 3mg 1 筒 + デキサメタゾン注 9.9mg (3 mL)
点滴静注 30 分(200mL/時間)
- ⑤ 20%マンニトール 200mL 点滴静注 30 分(400mL/時間)
- ⑥ シスプラチン + 生食 300mL 点滴静注 120 分(240mL/時間)
*生食 200mL をバッグから前もって抜いておく
- ⑦ 生食 500mL + L-アスパラギン酸K 10mEq + 硫酸Mg補正液 4mEq
点滴静注 60 分(500mL/時間)

◎ 終了後メインの生食でルート内フラッシュ

Day 2, 3 アプレピタントカプセル (80 mg) 1Cap 1×朝 内服

Day 2 - 4 デキサメタゾン錠 8 mg 2×朝、昼 内服

GEM+CDDP 療法(short hydration)

Day 8, 15

- ① 生食 500mL で血管確保 維持(20mL/時間)
- ② デキサメタゾン注 6.6mg (2 mL) 側管静注
- ③ ゲムシタビン + 生食 100mL 点滴静注 30分(200mL/時間)

◎ 終了後メインの生食でルート内フラッシュ

	コース			コース		
	Day1	Day8	Day15	Day1	Day8	Day15
月日	/	/	/	/	/	/
ゲムシタビン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
シスプラチン 開始時刻	↓			↓		
確認						

	コース			コース		
	Day1	Day8	Day15	Day1	Day8	Day15
月日	/	/	/	/	/	/
ゲムシタビン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
シスプラチン 開始時刻	↓			↓		
確認						